

お  
制

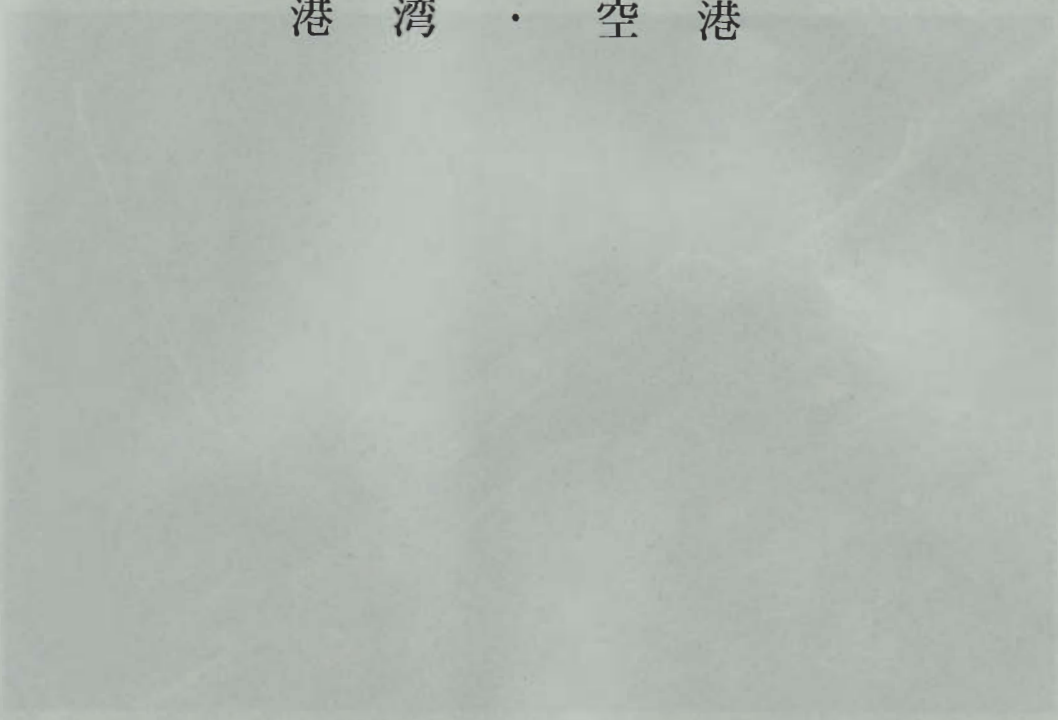
円

5  
枚

9

1

港 湾 ・ 空 港



港 湾 課



重要港湾秋田港

## 港湾事業の概要

本県の海岸線は255 km余りであるが、その間に点在する港湾は有機的に相互間を連絡し、海上運輸及び地域開発の拠点として重要な役割を果たしている。本県における港湾法の適用を受ける港湾は、次の5港である。

種 別	港 名	管 理 者	摘 要
重 要 港 湾	秋 田 港	秋 田 県	開港、木材、穀物輸入港、外国人出入港
	船 川 港	〃	開港、検疫港、木材、穀物輸入港、外国人出入港
	能 代 港	〃	開港、木材輸入港、外国人出入港
地 方 港 湾	本 荘 港	〃	
	戸 賀 港	〃	

## 港 湾 区 域

港 湾 名	港 湾 区 域
秋 田 港	勝平三角点（49.4メートル）（北緯39度42分57秒東経 140 度 5 分 0 秒）から304度 2,340メートルの地点から257度 3,850メートルの地点まで引いた線、同地点から 347 度 7,650メートルの地点まで引いた線、同地点から80度に引いた線及び陸岸により囲まれた海面並びに旧雄物川新屋水門及び新城川大浜橋各下流の河川水面
船 川 港	根の崎三角点（40メートル）から25度 1,300メートルの地点を中心として 4,400メートルの半径を有する円内の海面。
能 代 港	能代三角点（23.7メートル）から213度 4,680メートルの地点から277度 4,400メートルの地点まで引いた線、同地点から13度20分 2,565メートルの地点まで引いた線、同地点から102度30分 1,255メートルの地点まで引いた線、同地点から17度 5,410メートルの地点まで引いた線、同地点から100度に引いた線及び陸岸により囲まれた海面並びに米代川能代橋下流の河川水面。
本 荘 港	田尻野三角点（15.2メートル）から230度 1,500メートルの地点を中心として、1,500メートルの半径を有する円内の海面及び子吉川由利橋下流の河川水面。（漁港法に基づき指定された本荘漁港の区域を除く。）
戸 賀 港	弁天岬を中心として1,500メートルの半径を有する円内の海面。

。 港湾施設状況

平成2年3月現在

施設名 港湾名	秋田港	船川港	能代港	本荘港	戸賀港
岸壁	5万トン1バース 1万5千トン 8バース 1万トン1バース 5千トン7バース 2千トン3バース 1千トン4バース 7百トン2バース	1万5千トン 1バース 5千トン2バース 7千トン1バース	5千トン2バース 1万5千トン 1バース		
物揚場	-4メートル 133メートル -3メートル 202メートル -2メートル 320メートル	1万5千トン(ブイ) 1バース -4メートル 635メートル -3メートル 652メートル -2メートル 1,336メートル	-2メートル 604メートル -4メートル 500メートル	-2.5メートル 50メートル -3メートル 240メートル	-2メートル 172メートル -3メートル 102メートル
防波堤	北 1,250メートル 旧北 300メートル 南 2,685メートル 旧南 816メートル 飯島 170メートル 新北 280メートル	船川 876メートル 芦沢 57メートル 第二船入 114メートル 金川 1,560メートル 南 345メートル	北 2,070メートル 外港北 1,100メートル 南 710メートル 外港南 412メートル	北 322メートル 400メートル (マリーナ)	本港 452メートル 塩戸 356メートル 塩浜 159メートル
導流堤			1,374メートル	530メートル	
防砂堤		45メートル	130メートル	584メートル	
上屋	県営 3棟 民営 1 "				
倉庫	民営 34棟	民営 3棟	民 営 2 棟		
荷役機械	県営 2基 民営 11 "	民営 5基			
ひき船	県営 2,000 HP 1隻 民営 11 "	民営 1隻			
水面貯木場	120,000 平方メートル	328,000 平方メートル	101,333 平方メートル		

。重要港湾貨物取扱量

港名 年別		秋 田 港	船 川 港	能 代 港	計
		数 量	数 量	数 量	数 量
60	出	509,606	266,046	18,189	793,841
	入	4,531,027	305,677	171,186	5,010,890
	計	5,040,633	571,723	192,375	5,804,731
61	出	479,418	309,577	19,674	808,669
	入	4,254,432	399,850	165,887	4,820,169
	計	4,733,850	709,427	185,561	5,628,838
62	出	515,361	348,616	21,168	885,145
	入	4,565,034	358,364	198,043	5,121,441
	計	5,080,395	706,980	219,211	6,006,586
63	出	589,665	284,740	11,052	885,457
	入	5,044,175	407,556	181,112	5,632,843
	計	5,633,840	692,296	192,164	6,518,300
元	出	525,876	279,160	11,198	816,234
	入	5,347,670	1,280,417	209,727	6,837,814
	計	5,873,546	1,559,577	220,925	7,654,048

。重要港湾入港船舶調

年 別	秋 田 港		船 川 港		能 代 港		計	
	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数
60	3,338	4,290,502	1,448	474,030	211	210,586	4,997	4,975,118
61	2,763	4,056,322	1,396	491,932	204	243,547	4,363	4,791,801
62	3,566	4,556,647	1,264	517,165	288	233,793	5,118	5,307,605
63	3,278	4,979,523	1,265	554,143	261	203,742	4,804	5,737,408
元	3,699	5,197,219	1,228	965,624	194	192,938	5,121	6,355,781

## 2 港湾整備五か年計画

区 分	港 名	五カ年計画（61～2）	
		事 業 名	国 費
重 要 港 湾	秋 田 港	16,838,000	9,776,400
	船 川 港	10,549,000	3,668,900
	能 代 港	12,740,000	4,980,000
地 方 港 湾	本 荘 港	1,170,000	468,000
	戸 賀 港	1,610,000	644,000
合 計		42,907,000	19,537,300

（単位：千円）

昭 和 63年 度 実 施 高		平 成 元 年 度 実 施 高		平 成 2 年 度 計 画 高	
事 業 費	国 費	事 業 費	国 費	事 業 費	国 費
2,000,000	1,143,000	2,576,000	1,496,610	3,574,000	1,908,850
1,530,000	511,500	866,000	344,845	679,000	287,987
2,130,000	772,500	1,464,000	556,055	1,090,000	442,975
200,000	80,000	300,000	120,000	300,000	120,000
300,000	120,000	250,000	100,000	200,000	80,000
6,160,000	2,627,000	5,456,000	2,617,510	5,843,000	2,839,812

## 3 能代港石炭火力発電所用地造成事業の概要

本計画は、能代山本モデル定住圏計画や、秋田県総合発展計画および能代港港湾計画に基づいて、国のエネルギー政策に呼応した石炭火力発電所を誘致するために必要な用地 159.4 ha（第一区域 105.3 ha 第二区域 54ha）を造成するものである。

県では、当該火力発電所建設のため必要とする第一区域（火力発電所建設用地）を埋立造成し、これを東北電力㈱に売却し、東北電力㈱が、60万kw×3基の石炭火力発電所を昭和60年度から建設中であるが、1号機は平成5年7月運転開始の予定である。また、第二区域（灰捨用地）について

は、火力発電運転に伴い生ずる石炭灰の処分場として建設するものである。その概要は次のとおりである。

1. 位 置

能代市字大森山地下内及び同市河戸川字西山地下内並びにこれら地先に造成される埋立地内

2. 経 緯

- 昭和53年 4月 埋立アセスメント現況調査開始
- 昭和56年 3月 火力立地計画が電源開発調整審議会にて承認
  - 〃 4月 漁業補償協定の締結
  - 〃 4月 埋立免許願書の告示、縦覧
  - 〃 5月 重要港湾の政令指定
  - 〃 6月 港湾計画が地方港湾審議会にて承認
  - 〃 6月 埋立免許認可申請
  - 〃 7月 港湾計画が港湾審議会にて承認
  - 〃 8月 港湾計画の公示
  - 〃 11月 埋立免許の告示
- 昭和57年 2月 埋立工事着工
- 昭和60年 5月 第1区域竣工認可
  - 〃 9月 第1区域を東北電力に売却
- 平成元年 6月 第2区域の埋立アセスメント現況調査開始予定

3. 事業費及び実施年度

47,669,000,000 円

内訳	{	第一区域	30,577,000,000 円 (昭和56年度着工 昭和60年度完成)								
		第二区域	<table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td>護岸</td> <td>13,690,000,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>埋立</td> <td>3,402,000,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>17,092,000,000 円 (昭和56年度着工)</td> </tr> </table>	{	護岸	13,690,000,000 円		埋立	3,402,000,000 円		計
	{	護岸	13,690,000,000 円								
		埋立	3,402,000,000 円								
	計	17,092,000,000 円 (昭和56年度着工)									

4. 埋 立 て の 内 容

総面積	159.3 ha	(第一区域 105.3ha、第二区域54ha)
前面護岸	1900 m	(第一区域 1300m、第二区域 600 m)
北側護岸	556 m	(第一区域)
南側護岸	869 m	(第二区域)
仮護岸	875 m	(第一区域)
埋立地の地盤高	DL + 3.80 ~ DL + 4.20 <sup>m</sup>	
埋立土量	第一区域 9,625 <sup>千m<sup>3</sup></sup> (浚渫土砂)	

第二区域 4,687<sup>千</sup>㎡ (石炭灰及び山土)

#### 4 秋田空港概要

設置者 運輸大臣  
管理者 秋田県知事  
位置 河辺郡雄和町椿川  
標点 北緯39° 36' 46"  
東経140° 13' 19"

標高 93m

総面積……………1,588,900㎡

着陸帯……………長 2,620m、幅 300m

滑走路……………長 2,500m、幅 60m

誘導路……………長 2,900m、幅 30m

エプロン……………長 240m、幅 190m (L-1011クラス 2 バース  
B-737 クラス 2 バース)

照明施設……………進入灯、滑走路灯、誘導路灯、エプロン灯等

無線施設……………I L S (計器着陸装置)

V O R / D M E (超短波全方向性無線標識施設/距離測定無線装置)

庁舎管制塔……………1 式

駐車場……………17,786㎡ (500台収容)

通信施設……………1 式

消防施設……………化学消防車 12,500ℓ/min

排水施設……………1 式

場内道路……………1 式

除雪施設……………除雪機械等 1 式

ターミナルビル……………3 階建 (延 8,601㎡)

貨物ビル……………2 棟

給油施設……………200kl 2 基



5 秋田空港利用状況

年 別	全 日 空												日 本 エ ア シ ス テ																		
	東 京 → 秋 田				秋 田 → 東 京				名 古 屋 → 秋 田				秋 田 → 名 古 屋				札 幌 → 秋 田				秋 田 → 札 幌				大 阪 → 秋 田						
	運航回数	利用人員	搭乗率	就航率	運航回数	利用人員	搭乗率	就航率	運航回数	利用人員	搭乗率	就航率	運航回数	利用人員	搭乗率	就航率	運航回数	利用人員	搭乗率	就航率	運航回数	利用人員	搭乗率	就航率	運航回数	利用人員	搭乗率	就航率	運航回数	利用人員	搭乗率
55	1,428	86,508	96.7	90.1	1,424	86,141	97.1	97.7									677	32,803	79.6	92.5	673	33,168	92.2	92.2	652	25,336	63.3	91.9			
56	1,515	181,898	81.2	93.8	1,513	180,900	80.7	63.6									684	43,541	68.1	94.0	682	42,628	67.1	93.7	656	25,429	61.9	94.7			
57	1,686	257,631	59.8	97.4	1,686	256,729	59.6	97.4	160	12,933	64.2	99.4	159	12,504	62.5	98.8	708	46,779	58.1	97.0	704	43,001	53.5	96.4	650	28,050	98.9	97.2			
58	1,722	259,379	64.6	98.7	1,715	258,675	64.6	98.3	336	24,485	51.5	99.1	337	26,134	54.8	99.4	725	41,682	63.0	98.9	723	41,648	63.1	99.0	543	26,912	39.3	98.7			
59	1,536	274,011	64.8	97.6	1,534	275,124	65.1	97.5	378	26,459	52.2	98.7	378	29,924	59.1	98.7	714	43,423	63.3	97.5	717	42,167	61.3	98.0	709	25,875	45.8	97.9			
60	1,655	258,672	62.8	98.8	1,652	258,560	62.9	98.5	354	26,215	51.4	99.7	354	29,251	57.3	99.7	716	42,089	59.9	98.1	715	42,163	60.1	97.7	721	24,084	53.3	98.6			
61	1,542	241,120	71.3	98.5	1,540	241,562	71.5	98.4	380	25,291	54.4	98.7	380	26,676	57.4	98.7	715	43,759	62.9	97.9	716	42,035	59.4	98.1	751	25,046	47.8	98.7			
62	1,566	265,930	72.8	99.2	1,565	266,630	73.1	99.1	326	25,900	54.5	98.5	325	25,204	53.2	98.2	720	48,149	62.6	98.6	720	44,965	58.5	98.6	722	29,823	52.5	98.9			
63	1,637	276,538	68.2	99.0	1,636	277,785	68.5	98.9	340	26,392	56.5	99.1	340	26,882	57.6	99.1	718	49,054	52.1	98.1	719	46,876	49.8	98.2	724	29,006	57.5	98.2			
元年	1,672	328,117	77.3	99.4	1,673	324,303	76.4	99.3	343	30,787	60.4	99.7	342	27,757	54.6	99.4	720	54,670	55.4	98.6	719	53,017	53.8	98.5	723	35,959	52.3	99.0			

年 別	ム エ ア ニ ッ ボ ン												就 航 率 計	利 用 人 員 数
	秋 田 → 大 阪				函 館 → 秋 田				秋 田 → 函 館					
	運航回数	利用人員	搭乗率	就航率	運航回数	利用人員	搭乗率	就航率	運航回数	利用人員	搭乗率	就航率		
655	25,291	62.5	92.6									91.5	289,247	
656	25,920	61.9	94.6									94.1	500,316	
654	31,646	43.7	97.8									97.3	689,293	
545	26,572	38.7	98.9									98.8	705,487	
706	27,902	49.3	97.5									97.7	744,885	
723	24,769	54.2	98.8	127	1,019	44.1	92.7	127	942	40.8	92.7	98.3	707,764	
747	24,443	46.6	98.2	224	1,868	46.3	95.7	225	1,734	42.8	95.7	98.3	673,534	
718	28,832	50.7	98.4	174	1,577	50.3	99.4	174	1,445	46.1	99.4	98.8	738,475	
723	28,765	56.8	98.1	169	1,235	40.6	97.1	169	1,147	37.7	97.1	98.6	763,680	
722	37,396	54.4	98.8	171	1,396	45.4	98.3	170	1,188	38.3	97.7	99.1	894,590	

年 別	貨 物		郵 便	
	積 kg	卸 kg	積 kg	卸 kg
55	230,789	386,740	40,288	168,605
56	413,575	649,279	37,242	172,314
57	698,557	975,789	38,033	174,948
58	1,064,662	1,164,121	59,674	311,426
59	1,208,538	1,174,198	137,626	726,761
60	1,652,724	1,117,849	246,222	756,350
61	1,702,426	1,130,239	314,437	1,000,521
62	2,000,480	1,274,546	412,098	1,655,616
63	2,063,744	2,057,770	536,734	1,728,095
元年	2,099,112	1,828,453	803,215	1,871,720

※ 昭和56年6月26日開港（雄和町）以来昭和63年7月18日で500万人に達した。